

Web予約  
PC・モバイル共通



<http://bit.ly/2lNxpav>

違  
つ  
て  
た  
っ  
て  
い  
い  
。  
違  
っ  
て  
る  
か  
ら  
い  
い  
。

日時 2017年3月28日(火) 19:00~

参加費 一般=500円/学生、大竹財団会員=無料  
定員32名【要予約】

会場 大竹財団会議室  
東京都中央区京橋1-1-5セントラルビル11F

主催 一般財団法人大竹財団 03-3272-3900  
<http://ohdake-foundation.org>

24人の生徒、20の国籍、24のストーリー  
フランス中を感動に包んだドキュメンタリー



LA COUR DE BABEL - SCHOOL OF BABEL



『パパの木』、『やさしい嘘』  
(カンヌ映画祭批評家週間賞)の  
ジュリー・ベルトウチェリ監督作品

監督:ジュリー・ベルトウチェリ 原題:La Cour de Babel  
配給:ユナイテッドピープル 後援:在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本  
フランス/2013年/フランス語/89分/ビスタ/カラー/5.1ch/ドキュメンタリー  
[www.unitedpeople.jp/babel](http://www.unitedpeople.jp/babel)



ある教師の人生最後のクラスにそれぞれの事情を  
 かかえて集まった国籍がバラバラの生徒たち...。  
 出会い、そして別れ。国境を超えた友情に  
 心温まる感動のドキュメンタリー。



アイルランド、セネガル、ブラジル、モロッコ、中国 ...。11歳から15歳の子どもたちが世界中からフランスのパリにある中学校にやって来た。24名の生徒、20の国籍、そして24のストーリー。家庭的な事情でやってきたもの、辛い母国の生活から逃れてきたもの、亡命を求めてやってきたもの、または単によりよい生活を求めて移民して来たものなど理由は様々。

フランスに来たばかりの彼らが入ったのは適応クラス。このクラスでフランス語を学び、話せるようになるための集中トレーニングを受け、やがては通常のクラスに移るために、他の教科も学んでいく。

国籍も宗教もフランスに来た理由も違う子どもたちの中には時に大声で口論し、泣き、自暴自棄になる子も。ブリジット・セルヴォニ先生は、そんな子どもたちを驚くほどの辛抱強さで見守り、なだめ、そして導いていく。

国籍も宗教も家庭のバックグラウンドも違う十代の生徒たちが、異国の地フランスで、言葉もままならないなか葛藤を抱えて新生活をはじめ、時にぶつかりながらも様々な壁を乗り越えて友情を育んでいく。そんな彼らの姿は私たちに未来への希望を見せてくれる。



JR東京駅八重洲中央口から徒歩4分(八重洲地下街24番出口右階段すぐ)  
 京橋駅7出口から徒歩3分、日本橋駅B3出口から4分。  
 ※背の高い白いビル。1階には「アバマンショップ」があります

東京都中央区京橋1-1-5  
 セントラルビル11階

Web予約 PC・モバイル共通  
<http://bit.ly/2lNxapv>

主催・問い合わせ

一般財団法人 **大竹財団**

03-3272-3900

<http://ohdake-foundation.org>

